

# Minami Kyushu University Junior college Syllabus

シラバス年度	2024年度	開講キャンパス	宮崎キャンパス	開設学科	国際教養学科				
科目名称	グローバル・スタディーズ				授業形態	演習			
科目コード	590157	単位数	1単位	配当学年	1	実務経験教員		アクティブ ラーニング	○
担当教員名	水島 孝司							ICT活 用	
授業概要	<p>本授業の目的は2つある。1つは、受講生が本学の短期・長期の海外研修プログラムで訪れる（可能性のある）国・州・都市・大学・企業などに関する基礎知識を身につけることである。もう1つは、受講生が興味・関心を持っている日本以外の国の州・都市・文化などについて調査し、それを日本語と英語で分かりやすく説明できるようになるのを支援することである。</p>								
関連する科目	グローバル文化交流、パソコン基礎演習Ⅰ								
授業の進め方 と方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業は①教員によるミニ講義、②受講生による調査とプレゼン、の大きく2つで構成される。</li> <li>・学生のプレゼンは個人単位で行い、使用するPowerPointは授業時間外で作ってもらう。プレゼンの長さは「3分以上5分以内」を原則とし、発表で使用する言語の割合は日本語が8割、英語が2割程度とする。</li> <li>・PowerPointの作り方は、『パソコン基礎演習Ⅰ』（学科必修科目）で学んでおいてほしい。</li> </ul>								
授業計画 【第1回】	オリエンテーション（授業の進め方など）、アメリカに関する基本情報（歴史、地理、50州）								
授業計画 【第2回】	アメリカに関する基本情報（続き）、ワシントン州、オレゴン州、カリフォルニア州の概要								
授業計画 【第3回】	ワシントン州およびシアトルの概要    *アメリカ在住の卒業生から学ぶ								
授業計画 【第4回】	ワシントン州の観光地、大学								
授業計画 【第5回】	ワシントン州に本社・主力工場を置くグローバルカンパニー								
授業計画 【第6回】	学生プレゼンテーションのリハーサル（1回目、学生A～H）								
授業計画 【第7回】	学生プレゼンテーションの本番（学生A～D）								
授業計画 【第8回】	学生プレゼンテーションの本番（学生E～H）、まとめ								
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本学の海外研修プログラムで訪れる（可能性のある）国・州・都市などに関する基礎知識を身につける。【知識・理解】</li> <li>・自分で調査した内容を日本語と英語で分かりやすく発表することができる。【汎用的技能】</li> </ul>								
学修成果との関連	2. 自分の言葉で表現できる能力を有する。								
授業時間外学習【予 習】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回から第5回の授業テーマについて、書籍、インターネットなどで情報・知識を得ておく。（30分程度）</li> <li>・興味・関心を持っている日本以外の国の州・都市・文化などについて調べ、考察する。（30分程度）</li> <li>・PowerPointを作成し、発表練習をする。（90分程度）</li> </ul>								
授業時間外学習【復 習】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業で配布するプリントをよく読んで、理解を定着させる。（30分程度）</li> <li>・プレゼンリハーサルへのコメントを踏まえて、PowerPointを改善・充実させる（60分程度）</li> </ul>								
課題に対する フィードバック	学生プレゼンテーションに対して口頭でコメントする。また、リハーサルで使用した原稿を添削して返却する。								
評価方法・基準	小テスト(10点)、プレゼンテーション(50点)、参加度(30点)、自己評価(10点)								

テキスト	プリントを配布する。
参考書	・『地図でスツと頭に入るアメリカ50州』（デイビッド・セイン監修、昭文社、2020年） ・『地球の歩き方 シアトル・ポートランド』（学研、2023年） その他、随時、授業で紹介する。
備考	